



国連 観光・文化 京都会議 2019



令和元年11月15日
京都府商工労働観光部

〔担当：観光事業推進課
電話：414-4878〕

京都市産業観光局

〔担当：観光MICE推進室
電話：746-2255〕

(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

〔担当：MICE開催推進課
電話：353-3053〕

第4回「国連世界観光機関（UNWTO）／ユネスコ 観光と文化をテーマとした国際会議」 （国連 観光・文化京都会議2019）第2回2019京都会議実行委員会の開催について

標記会議は、国連世界観光機関及びユネスコが主催し、世界各国の観光と文化の大臣をはじめとする関係者が集結して、貧困を緩和し、雇用を創出し、自然と文化遺産を保護するために、観光と文化の力をいかに活用するかなどを議論する重要な国際会議であり、12月12日（木）から13日（金）にかけて、京都で開催されます。

この度、標記会議の開催に向けて、第2回2019京都会議実行委員会を開催しますのでお知らせします。

1 日時

令和元年11月19日（火）午前10時30分～午前11時30分

2 会場

メルパルク京都6階「楓」（京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13）

3 議題

国連 観光・文化京都会議2019実施案について 他

4 委員名簿（敬称略 50音順）

氏名	役職等
アキンソン テービット マーク	株式会社小西美術工藝社 代表取締役社長
門川 大作	京都市長
杉浦 久弘	文化庁審議官
高科 淳	観光庁国際観光部長
立石 義雄	京都商工会議所会頭
西脇 隆俊	京都府知事
◎本保 芳明	国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所代表
松浦 晃一郎	第8代ユネスコ事務局長，株式会社パソナグループ顧問
村田 純一	公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー理事長
八木 一夫	国土交通省近畿運輸局長

◎：実行委員長

5 傍聴

定員10名（先着順）※別途記者席を設けます。

傍聴の受付は開始予定時刻の30分前から開始し、定員になり次第受付を終了します。

(参考) 国連 観光・文化京都会議2019概要

(1) 規模：1000名程度

(2) 参加者：各国の観光・文化大臣をはじめとした政府関係者、国際機関関係者、民間事業者等

(3) プログラム内容

ア 1日目（12月12日（木））

9：30－10：00 開会式

10：00－10：20 基調講演（彬子女王殿下）

10：30－12：30 閣僚級会合

＜テーマ：文化観光のための、革新的な政策と取組モデルの推進＞

14：00－14：30 特別講演（門川大作京都市長）

14：30－16：00 分科会1

＜テーマ：文化の伝播・継承による、観光の質の向上と相互理解＞

登壇者：妙心寺退蔵院 副住職 松山大耕氏 他

イ 2日目（12月13日（金））

9：00－10：30 分科会2

＜テーマ：地域コミュニティの強化のための観光マネジメントの再構築＞

登壇者：株式会社小西美術工藝社

代表取締役社長 アトキンソン デービッド マーク氏 他

11：00－12：30 分科会3

＜テーマ：文化観光を持続可能に発展させるための能力強化＞

登壇者：第8代ユネスコ事務局長 松浦晃一郎氏 他

12：30－12：45 京都宣言

12：45－13：15 閉会式

(4) これまでの会議日程等

	日時	開催場所	テーマ
第1回会議	2015年 2月3日～6日	シェムリアップ (カンボジア)	「新たなパートナーシップ」
第2回会議	2017年 12月10日～12日	マスカット (オマーン)	「持続可能な開発の促進」
第3回会議	2018年 12月2日～5日	イスタンブール (トルコ)	「全ての関係者への恩恵」